

令和2年度 名城大学総合研究所 学術研究奨励助成制度課題採択者一覧表

令和2年度の「学術研究奨励助成制度」の採択者、研究課題が学内の「学術研究審議委員会」において「独創性・新規性・妥当性・社会性・計画性・実施体制」等の総合的な判断により決定されました。

1. 研究基盤支援事業費

内容 本学専任教員が、科研費をはじめ学外の研究助成(学外競争的資金)獲得のための準備段階の研究で、個人の研究を対象に助成する。

助成額 500千円以内／件(20件以内／10,000千円を限度)

2. 研究促進事業費

内容 本学専任教員が、募集対象の年度(令和2年度)に、科研費に研究代表者として、より発展をめざす研究計画で申請を行ったが、採択に至らなかったものの審査結果が「A(上位20%)」又は「B(上位20%～50%)」を対象に助成する。(研究分担者を伴うグループ研究を含む)

助成額 700千円以内／件(15件以内／10,500千円を限度)

3. 研究成果展開事業費

内容 本学専任教員が、科研費(継続を含む、延長を含まない)又は学外競争的資金に研究代表者として採択された評価の高い研究であって、募集対象年度(令和2年度)に採択事業の最終年度を迎へ、今後いっそう飛躍が期待できるものを対象に助成する。ただし、科研費等の採択課題毎に1回の助成とする。

助成額 1,000千円以内／件(10,000千円を限度)

4. 出版・刊行助成事業費

内容 学術的に価値が高い研究成果で、通常の出版が困難である本学専任教員の単著又は共著(本学専任教員のみ)で刊行予定のものであり、本大学に蓄積された、豊かな学術活動の成果を社会に公開するための学術書・教科書・啓蒙書等の出版・刊行を対象に助成する。

助成額 1,500千円以内／件(1件以内／1,500千円を限度)

5. 研究センター推進事業費

内容 本学専任教員の複数名からなる研究グループの行う、①最先端レベルの研究プロジェクト、②学際的な共同研究事業、③研究分野に優れた業績のある教員との共同研究事業について、学内審査により研究拠点(研究センター)として承認されたプロジェクトを対象に、3年間助成する。

助成額 ① 助成額6,000千円以内／件 助成期間 3年 } 各1件以内
② 助成額3,000千円以内／件 助成期間 3年 }

*①は、2年目以降の助成額は前年度の8割を限度とする。

*②の助成額は、助成期間中均等とする。

◆ 研究基盤支援事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	中條 渉	スマートフォンと室内照明・室内カメラによる双方向可視光通信技術の高度化	500
2	理 工 学 部	准教授	益田 泰輔	電力系統の柔軟性と回復力の評価と強化に関する研究	500
3	理 工 学 部	助教	今井 大地	窒化物系混晶半導体におけるサブギャップ吸収損失解析手法の確立に基づく半導体レーザー用低損失光共振器の開発	500
4	理 工 学 部	准教授	才田 隆広	酸化ロジウムナノシートの高機能化	500
5	理 工 学 部	助教	大知 聖子	感情史的アプローチによる中国北朝墓誌の分析と文化的社会集団の復元	500
6	農 学 部	教授	加藤 雅士	酵母育種技術を活用した大学ブランド純米吟醸酒の開発研究	500
7	農 学 部	教授	林 利哉	低温乳酸発酵によって派生する筋原線維由来ペプチドの解析と機能評価	500
8	農 学 部	准教授	志水 元亨	糸状菌由来の新規多糖分解酵素の探索とその機能・構造解析	500
9	農 学 部	助教	長澤 麻央	高齢化社会を見据えた食品による予防医学研究を進める上で重要な老化モデルの確立	500
10	薬 学 部	教授	岡本 浩一	ヒアルロン酸を基剤とする抗炎症薬の膝関節腔内徐放性注射剤の開発	500
11	薬 学 部	教授	小田 彰史	生体内での非酵素的反応がタンパク質に与える影響の計算機による推定	500
12	薬 学 部	教授	能勢 充彦	牛車腎気丸の糖尿病性末梢神経障害改善作用メカニズムの解明	500
13	薬 学 部	教授	湯川 和典	脳梗発達初期の正中線道標形成と大脑縦裂リモテリングにおけるフレキシン受容体の役割	500
14	薬 学 部	准教授	奥田 知将	模擬肺液を用いた自己組織化siRNA／脂質ナノ粒子の物性・機能評価	500
15	薬 学 部	准教授	栗本 英治	プロテアソームリングを構成するサブユニットの変化による新たなリング構造の創出と応用	500
16	薬 学 部	准教授	根岸 隆之	無機・有機ヒ素化合物の神経影響発現機序の包括的解説:有機ヒ素化合物中毒の治療薬・解毒剤を求めて	500
17	薬 学 部	助教	青木 明	褐色脂肪前駆細胞を用いたUCP 1レポーターアッセイ系の確立	500
18	薬 学 部	助教	西川 泰弘	テンプレート効果を利用する位置選択性のグリコシリ化反応の開発	500
19	薬 学 部	助教	守屋 友加	自閉スペクトラム症に対するラコサミドの影響について	500
					合計 9,500

◆ 研究促進事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	成塚 重弥	グラフェンをスペリ層とするヘテロ層での応力緩和・無転位化技術の研究	700
2	理 工 学 部	准教授	赤堀 俊和	歯科用銀合金の異常硬化機構に及ぼすミクロ組織の影響	700
3	農 学 部	准教授	濱本 博三	植物由来素材を活用した機能性固相反応媒体の開発	700
4	農 学 部	准教授	村野 宏達	腐植物質の凝集への負電荷支援型水素結合の関与に関する基礎的研究	700
5	農 学 部	助教	藤 茂雄	植物ホルモン超高感度レセプターの開発	700
6	薬 学 部	准教授	衣斐 大祐	胎生期の感染症が子や孫の脳機能に与える影響とその分子メカニズムの解明	700
7	薬 学 部	准教授	小島 良二	神経細胞における分子シャペロンOsp94による微小管輸送の機能制御の解明	700
8	薬 学 部	准教授	高谷 芳明	q NMRによる血栓症に効果のある食品の探索～食による血栓症の予防に向けて	700
9	薬 学 部	助教	吉見 陽	多階層網羅的解析によるクロザビンの治療効果と副作用発現に関わる分子基盤解明	700
10	都市情報学部	教授	若林 拓	自然災害による孤立集落発生防止のための道路網強靭化戦略とリスク評価法の開発	634
11	教職センター	教授	曾山 和彦	高等学校における不適応予防・改善を目指した「かかわりの力育成プログラム」の開発	504
					合計 7,438

◆ 研究成果展開事業費 (事業費上限1,000千円/件 予算額10,000千円以内) ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	太田 貴之	大電力パルススパッタリングを用いた硬質炭素薄膜の高速成膜技術の開発	1,000
2	理 工 学 部	准教授	竹田 圭吾	水素系プラズマプロセスにおける水素原子エネルギーを基軸にした表面反応機序の解明	1,000
3	理 工 学 部	教授	関山 浩介	人とシームレスにつながるサイバーフィジカル分散協調支援システム	1,000
4	理 工 学 部	教授	高井 宏之	超高層住宅の孤立居住問題に対する計画・管理手法 ーアジア4都市の研究協力者への専門家調査	1,000
5	理 工 学 部	教授	景山 伯春	トランスクリプトミクス解析によるシアノバクテリアの耐塩性機構の理解と応用	1,000
6	理 工 学 部	助教	本田 真己	グリーン溶媒を用いたカロテノイド加工の実現に向けた基盤研究	1,000
7	農 学 部	教授	津呂 正人	ラベンダーの精油生産調節因子の解明	1,000
8	薬 学 部	教授	永松 正	ACAAを取り込んだメサンギウム細胞の培養上清はポドサイトのフットプロセス形成を抑制するのか。 ーACAAは糖尿病性腎症の蛋白尿の発現に関係するのかー	1,000
9	薬 学 部	教授	柳澤 聖	クリニカルプロトオミクス解析による悪性腫瘍の新規分子診断・治療法の開発基盤構築	1,000
10	薬 学 部	助教	都築 孝允	2型糖尿病の改善に対する運動の効果を増強する生理活性物質の探索	1,000
					合計 10,000

◆ 出版・刊行助成事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	外 国 語 学 部	准教授	柳沢 秀郎	アーネスト・ヘミングウェイ 日本との出逢い、中国への接近	1,075
					合計 1,075

◆ 「研究センター推進事業費」【新規】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	内田 優一郎	次世代エネルギー・マテリアルノイノベーションセンター	6,000
2	理 工 学 部	教授	伊藤 昌文	プラズマバイオ応用研究センター	3,000
					合計 9,000

◆ 「研究センター推進事業費」【継続(2年目)】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	薬 学 部	教授	山田 修平	難治性疾患発症メカニズム研究センター【事業期間:5年間】	4,000
2	薬 学 部	教授	原 倭	アンメットニーズ創薬分子研究センター【事業期間:3年間】	4,800
					合計 8,800

◆ 「研究センター推進事業費」【継続(3年目)】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	外 国 語 学 部	教授	西尾 由里	国際共修リサーチセンター	4,330
					合計 4,330